



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 オリジン電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 6513 URL <http://www.origin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部副本部長兼経理部長兼情報システム部長 (氏名) 山本 誠司

TEL 03-3983-1192

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,657	△27.6	△117	—	12	△99.3	△43	—
25年3月期第2四半期	18,872	36.4	1,697	—	1,734	—	922	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,314百万円 (50.4%) 25年3月期第2四半期 874百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△1.29	—
25年3月期第2四半期	27.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	38,004	18,957	43.6	496.74
25年3月期	35,596	18,326	44.7	476.84

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,565百万円 25年3月期 15,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	5.00	8.50
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 : 普通配当 3円50銭 記念配当 1円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△24.1	900	△70.5	900	△73.4	600	△53.4	17.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	33,499,931 株	25年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	152,443 株	25年3月期	149,896 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	33,348,701 株	25年3月期2Q	33,355,359 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高修正や株価回復の動きなど引き続き緩やかな景気回復の傾向が見られましたが、实体经济への影響は限定的であり、中国など新興国の成長鈍化、長期化する欧州経済の停滞など先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、メカトロニクス事業とエレクトロニクス事業が前年同四半期比で大幅減収となり、136億5千7百万円（前年同四半期比27.6%減）となりました。

利益面におきましては、営業損失1億1千7百万円（前年同四半期は16億9千7百万円の営業利益）、経常利益1千2百万円（前年同四半期比99.3%減）、四半期純損失は4千3百万円（前年同四半期は9億2千2百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当第2四半期会計期間より、平成25年7月1日付で実施した組織再編に伴い、セグメントを従来の「エレクトロニクス事業」、「メカトロニクス事業」、「ケミトロニクス事業」の3区分から、エレクトロニクス事業に含まれていた「半導体デバイス」及びメカトロニクス事業に含まれていた「精密機構部品」を新たに「コンポーネント事業」として区分し、「エレクトロニクス事業」、「メカトロニクス事業」、「ケミトロニクス事業」、「コンポーネント事業」の4区分に変更しております。また、前年同四半期比については、前第2四半期累計期間の数値をセグメント変更後の数値に組み替えた上で比較を行っております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比33.5%減の29億9百万円（総売上高の21.3%）となりました。LTE基地局用電源は一部増加しましたが全体的には低調に推移しました。また、医療関連装置や液晶ディスプレイ・半導体製造装置向けの高電圧電源については、客先の設備投資の遅れから低迷しました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比83.1%減の8億9千1百万円（総売上高の6.5%）となりました。

接合関連は自動車業界向けの大型溶接機が伸長したものの、MDBに前期大型案件後の一服感が続き売上減となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.2%減の55億4千5百万円（総売上高の40.6%）となりました。主力の自動車関連分野は国内外共に堅調に推移しましたが、情報家電分野は主力のノートパソコンが伸び悩み、また携帯電話はスマートフォン隆盛の中、日系メーカーの相次ぐ生産撤退の影響を受け低調な売上状況となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比17.5%増の43億1千万円（総売上高の31.6%）となりました。

製品別の内訳は半導体デバイスでデジタルカメラ・医療機器・産業機器向けの販売が低迷しましたが、太陽光発電関連向けモジュール・環境対応車関連・遊技機向けが好調に推移し、売上高は前年同四半期比5.2%増の20億9百万円（総売上高の14.7%）となりました。

精密機構部品は、複写機・プリンタ関連とATMなどの金融機器関連向け製品が海外での需要増加により好調に推移したことに加えて円安効果もあり、売上高は前年同四半期比30.8%増の23億1百万円（総売上高の16.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

第2四半期連結会計期間末の総資産は、380億4百万円となり、前連結会計年度末より24億8百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産のその他が6億7千2百万円増加、仕掛品が6億5千4百万円増加、受取手形及び売掛金が5億8千1百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、190億4千7百万円となり、前連結会計年度末より17億7千6百万円増加いたしました。これは主に短期借入金9億9千9百万円減少しましたが、長期借入金22億5千万円増加、支払手形及び買掛金が6億7千5百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に発表した平成26年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,273	7,436
受取手形及び売掛金	8,931	9,512
商品及び製品	1,309	1,241
仕掛品	3,257	3,912
原材料及び貯蔵品	1,931	2,038
繰延税金資産	324	294
その他	262	196
貸倒引当金	△66	△62
流動資産合計	23,225	24,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,782	2,844
機械装置及び運搬具(純額)	1,011	991
土地	3,670	3,670
その他(純額)	481	1,154
有形固定資産合計	7,945	8,660
無形固定資産		
のれん	193	163
その他	822	757
無形固定資産合計	1,015	920
投資その他の資産		
投資有価証券	2,921	3,340
繰延税金資産	132	118
その他	411	466
貸倒引当金	△55	△70
投資その他の資産合計	3,409	3,854
固定資産合計	12,371	13,435
資産合計	35,596	38,004

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,490	6,165
短期借入金	2,504	1,504
1年内返済予定の長期借入金	250	397
未払法人税等	307	156
賞与引当金	529	505
役員賞与引当金	28	—
その他	1,883	1,888
流動負債合計	10,993	10,618
固定負債		
長期借入金	—	2,102
繰延税金負債	360	467
退職給付引当金	5,800	5,754
その他	116	104
固定負債合計	6,277	8,428
負債合計	17,270	19,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,455	3,454
利益剰余金	6,008	5,795
自己株式	△83	△83
株主資本合計	15,483	15,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	592	855
為替換算調整勘定	△173	440
その他の包括利益累計額合計	419	1,295
少数株主持分	2,423	2,392
純資産合計	18,326	18,957
負債純資産合計	35,596	38,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,872	13,657
売上原価	14,218	10,777
売上総利益	4,654	2,880
販売費及び一般管理費	2,956	2,997
営業利益又は営業損失(△)	1,697	△117
営業外収益		
受取利息	23	33
受取配当金	30	31
受取ロイヤリティー	34	42
為替差益	—	48
負ののれん償却額	16	—
持分法による投資利益	10	12
その他	48	41
営業外収益合計	163	209
営業外費用		
支払利息	23	11
為替差損	44	—
その他	58	67
営業外費用合計	126	79
経常利益	1,734	12
特別利益		
固定資産売却益	1	—
受取保険金	—	300
特別利益合計	1	300
特別損失		
固定資産除却損	2	0
固定資産売却損	0	—
投資有価証券評価損	1	—
製品補償費	385	40
特別損失合計	389	40
税金等調整前四半期純利益	1,346	271
法人税、住民税及び事業税	227	193
法人税等調整額	75	7
法人税等合計	303	200
少数株主損益調整前四半期純利益	1,043	71
少数株主利益	121	114
四半期純利益又は四半期純損失(△)	922	△43

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,043	71
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△235	261
為替換算調整勘定	67	980
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	1
その他の包括利益合計	△169	1,243
四半期包括利益	874	1,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727	833
少数株主に係る四半期包括利益	147	481

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。